(一財)日本建築総合試験所
建築技術性能証明　評価シート

【技術の名称】 シミズ杭頭半剛接合構法 －杭頭接合筋と杭頭接合帯筋を用いた鉄筋コンクリート杭頭接合構法－	性能証明番号：GBRC 性能証明 第 06-08 号 性能証明発効日：2006 年 7 月 4 日 【取得者】 清水建設株式会社

【技術の概要】

本技術は、鉄筋コンクリート場所打ち杭の杭頭部と基礎の間に杭体軸部の断面より小さい、矩形断面の杭頭接合部と称する扁平な部位を配置するとともに、杭頭部および基礎にかけてそれぞれ所定長さの杭頭接合筋を埋め込み、かつ、杭頭接合筋の周囲に杭頭接合帯筋を配置する杭頭接合構法である。杭頭接合部の断面積は杭体軸部の断面積の 0.4～0.5 倍とし、杭頭部には割裂防止筋を配置することにしている。本構法によると、地震時に発生する杭頭部の曲げモーメントは従来構法による場合よりも減少するとともに、設計で要求される杭頭部の終局耐力を確保でき、かつ、現場施工の合理化を図ることができる。

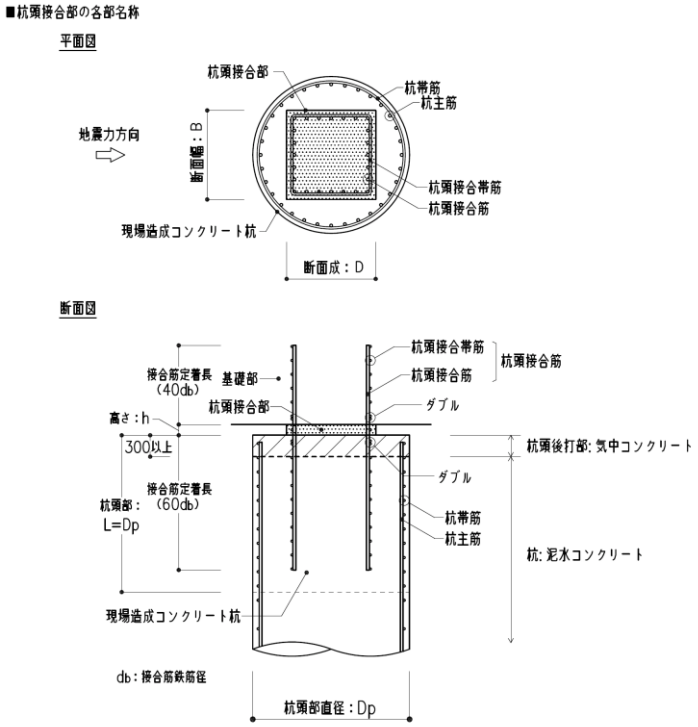
【技術開発の趣旨】

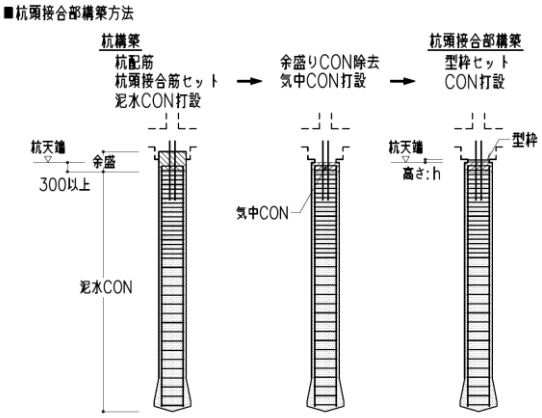
従来構法による鉄筋コンクリート場所打ち杭の杭体軸部を基礎部へ接合する場合の接合部については、地震時に発生する曲げモーメントに対処するため過密配筋となり、配筋施工が難しい。本構法は、これらの問題の解消を意図して開発したものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者提案の設計指針に従って設計した鉄筋コンクリート杭頭接合部は、設計で保証すべき長期荷重時および短期荷重時の構造性能を有し、設計指針で定める終局耐力を有すると判断される。また、同接合部の回転剛性は、設計指針で提示している方法によって適正に評価できると判断される。





【本技術の問合せ先】
清水建設株式会社　技術研究所　担当者：山野辺 宏治　E-mail：yamanobe@shimz.co.jp
〒135-8530 東京都江東区越中島 3-4-17 技術研究所　TEL：03-3820-8504　FAX：03-3820-5959